

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月13日更新

事務事業名	ふれあい館維持管理事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	1 自治の健康	所属部	健康福祉部	課長名	花田 秀樹
	施策	2 行政改革の推進	所属課	高齢者支援課	担当者名	木場田 可織
	施策の柱	12 公有財産の管理運営	所属班	介護保険班	(内線)	1163
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 6	事業連番 10432	根拠法令 合志市保健福祉センターふれあい館条例・同施行規則 指定管理協定書・
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<p>○平成14年6月 保健福祉センター、子育て支援センター、児童館の複合施設として閉館した。以来、合志市社会福祉協議会の活動拠点(事務所)となり、介護保険事業(デイサービス・訪問ヘルパー等)、市委託事業(障害者デイサービス事業、子育て支援事業、西児童館運営事業等)、乳幼児健診・がん検診の会場、ボランティアセンター、市民交流の場として総合的な保健・福祉事業を展開している。</p> <p>○平成27年11月 外壁改修完了(クラック補修、防水塗装、屋上防水補修等)</p> <p>○令和2年度 屋上防水、空調機器更新、非常用自家発電設置工事実施</p> <p>○指定管理期間 第1期(平成18年9月～平成21年9月)、第2期(平成21年10月～平成24年3月)、第3期(平成24～28年度)、第4期(平成29～令和3年度) ※平成16年地方自治法が改正され管理委託施設は平成18年9月までに指定管理へ移行することとされていた。</p>
【業務の流れ】	<p>【管理】○年度協定の締結(各年度の指定管理料額及び支払方法)、○モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等)を受けての管理運営状況確認、○50万円を超える修繕費負担等の協議、○指定管理料の支払(四半期毎)</p> <p>【指定】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部会議→議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配付、募集説明会、申請書審査) ○管財課による選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定</p> <p>○指定管理基本協定の作成・締結</p>
【主な予算費目】	委託料(指定管理料、空調機器更新・非常用自家発電工事監理業務委託、屋上防水工事実施施設設計業務・監理業務委託)、工事費(空調機器更新、非常用自家発電設置、屋上防水工事)、施設修繕負担金
【意見や要望】	福祉避難所としてのふれあい館には人工呼吸器等の使用など特別な配慮が必要な避難行動要支援者の避難が想定されるため、指定管理者から災害時における電力の確保が必要であるとの要望があった。また、市議会議員からは停電発生時に人命に関わる事態が起きないように非常用電源確保の要望が寄せられている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	○指定管理者(市社協)に指定管理料を支払い、効率的な管理運営に努めた。また、月次業務報告等により管理運営状況の確認を行い、利用者の重大な事故もなく、設置目的に沿った良好な運営ができた。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
○施設整備計画により、空調機器更新及び非常用自家発電設置、屋上防水工事をを行った。		指定管理者(市社協)に指定管理料を支払い、効率的な管理運営に努める。また、指定管理期間が満了となるため、次期指定管理者の募集・決定を行う。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円	予算の主な増減の理由
→ イ: 指定管理料		工事費・委託料(空調機器更新及び自家発電設置・屋上防水工事)の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市民(利用者)		(単位) 人
		→ イ: 利用者数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
不都合なく安全に利用してもらう。		(単位) %
		→ イ: 施設・サービス等について満足と答えた割合
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。利用者に満足していただきたいと考え95%に設定した。		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	30年度	31年度	2年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	千円	28,000	28,259	28,519	28,518	28,519	30,600	30,600	30,600
② 対象指標	人	53,022	46,671	56,000	23,879	56,000	45,000	45,000	45,000
③ 成果指標	%	100	99.6	95	98	95	95	95	95
投資入費量	国庫支出金	千円		10,577					
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円		1,100	164,400	124,100			
	その他	千円			10,797	15	35		
	繰入金	千円			10,000	10,000			
	一般財源	千円	28,624	33,571	44,202	48,038	29,551	33,894	30,600
	(A) 事業費計	千円	28,624	34,671	229,179	192,935	29,566	33,929	30,600
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	3	3	2	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	322	532	300	400	180	180	180	
(B) 人件費計	千円	1,269	2,108	1,195	1,577	717	717	717	
トータルコスト(A)+(B)	千円	29,893	36,779	230,374	194,512	30,283	34,646	31,317	

事務事業名	ふれあい館維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 指定管理者から、「不満足」と指摘があった事項の内容を確認し、適切に対応することとしている。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 指定管理者による従業者への接遇教育や日々の施設・設備点検等により、上位の満足度へ引き上げることができる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ふれあい館には指定管理者(社協事務局)の事務所があり、施設管理業務以外の多岐にわたる福祉に関する業務の遂行を考えると、現状での指定管理者制度による管理運営以外に手段がない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の指定管理料の設定であるため、削減の余地はない。
	⑥ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者制度を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民が利用する公共施設であり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市の所有する施設で、福祉行政の拠点として指定管理者制度により管理運営しており、適正である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月より貸館業務を休止し臨時休館としていたが、感染対策を行い対象者や人数など利用条件を付けて再開(R2.6.2~)。その後、条件の一部を緩和し市外居住者も利用可能とした(R2.6.23~)。また、令和2年9月中旬から令和3年1月中旬までは施設の空調機器更新などの施設整備を行ったため、その間、施設の利用が一部制限されたものの、重大な事故等もなく運営することが出来た。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						